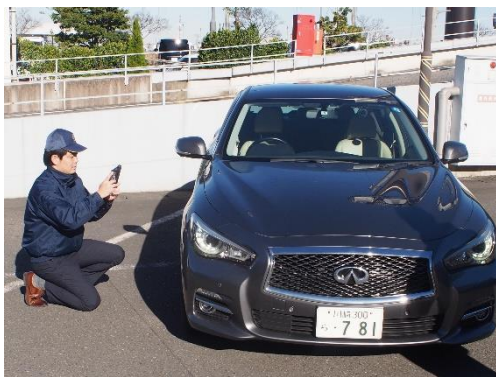


タブレット（多機能携帯端末）を用いたデジタル化の取り組みについて

株式会社ゼロ（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 北村 竹朗）は車両輸送事業の業務を行う専用アプリケーション「moℓa（モーラ）」を開発し、1月から「車両お預かり書」をデジタル化する運用・サービスのトライアルを開始いたしました。

1. 導入の背景

これまでゼログループは車両輸送するにあたりお客様の自動車をお預かりする際に、複写式の「車両お預かり書」にドライバーが手書きで自動車の状態、搭載品の有無などを記入し、その控えをお渡ししておりましたが、お客様の利便性向上、ペーパーレス化による環境対応、ドライバー負荷軽減を目的として、専用アプリケーション「moℓa」を開発し1月より近畿・九州の一部エリアで「車両お預かり書」をデジタル化する運用・サービスのトライアルを開始いたしました。今後順次全国に展開してまいります。



2. サービスの概要

専用アプリケーション「moℓa」を使い、自動車をお預かりした際の傷や凹みの種類・大きさ・位置、搭載品の有無をタブレットに入力し、また自動車外観の写真撮影もタブレットで行い、クラウド上に保存いたします。さらに、それらのデータをオプションとしてお客様が専用ホームページで閲覧できるよう検討しております。

3. 今後の取り組み

ゼログループはこの度の「車両お預かり書」に加えて、今後輸送機材の日常点検票や荷姿表、運転日報や輸送伝票などのデジタル化を進め、企業理念である「品質」を向上させていくと共に、ドライバーの負荷軽減を行うことで「物流の2024年問題」に対応してまいります。

4. 本件に関するお問合せ先

株式会社ゼロ グループ戦略本部 経営企画部 佐野 彰宏 TEL:044-520-0106

以上